

男女共同参画information

【問い合わせ・申し込み】

あいセンター

TEL・FAX 42-2030

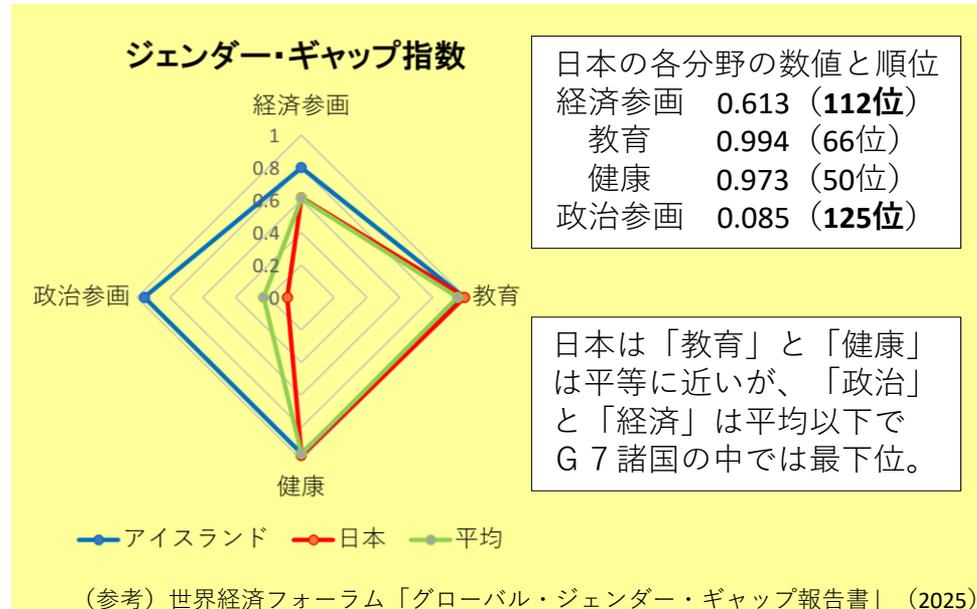


ジェンダー・ギャップ指数2025

118位

 (148か国中)

世界経済フォーラムが公表している、各国の男女格差を図る指数 (Gender Gap Index : GGI) です。この数値は「経済」「教育」「健康」「政治」の分野からデータが作成されています。男性に対する女性の割合を示しており、0が完全不平等、1が完全平等となり1に近いほど順位が高いとされています。



ジェンダーギャップとは

ジェンダーギャップとは、男女の性差によって生じる格差のことを指し、「ジェンダー」とは、生物学的な性に対し社会や文化が作り出した性別や役割のことです。

例えば、「営業は男性が向いている」「お茶くみは女性の仕事」など、「男性だから〇〇」「女性だから△△」といった考え方です。ジェンダーギャップは雇用機会の不平等や賃金格差など、働く人々にとっても影響を与えるため、企業にはジェンダーギャップをなくして社員が働きやすい環境を作ることが求められています。



経済分野が低い理由

主な理由として、女性管理職の割合が低いことが挙げられます。育児や家事の負担が女性に偏る社会構造や、出産や育児によりキャリアアップを断念する方、また、育児休業の制度が整っていないことや男性も育児休業の取得がしづらいことが障壁となり、女性管理職が生まれにくい状況につながっていると考えられます。

女性活躍推進法が改正されます

女性活躍推進法は、2016年4月に施行され、2026年3月31日までの10年間の期間付の法律です。しかし、男女の賃金格差などの課題はいまだ解消されておらず、問題の是正には継続的な取り組みが必要とされています。そのため、法律の有効期限がさらに10年延長され、2036年3月31日までとなりました。

★改正点★

- ①従業員数101人以上の企業は、「男女間賃金差異」及び「女性管理職比率」の情報公表の義務
- ②プラチナえるぼし認定の要件追加

詳しくは [京都労働局雇用環境・均等室](#) へお問い合わせください。

☎075-241-3212

12月の予定

3日(水)	女性相談(要予約)
5日(金)	京都ひとり親家庭自立支援センター 巡回相談(要予約)
7日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)
17日(水)	女性相談(要予約)
21日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)
28日(日)～31日(水)	あいセンター休館

1月の予定

1日(木)～4日(日)	あいセンター休館
7日(水)	女性相談(要予約)
9日(金)	京都ひとり親家庭自立支援センター 巡回相談(要予約)
11日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)
18日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)
21日(水)	女性相談(要予約)

2月の予定

1日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)
4日(水)	女性相談(要予約)
6日(金)	京都ひとり親家庭自立支援センター 巡回相談(要予約)
18日(水)	女性相談(要予約)
22日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)

3月の予定

1日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)
4日(水)	女性相談(要予約)
6日(金)	京都ひとり親家庭自立支援センター 巡回相談(要予約)
8日(日)	国際女性デー映画上映会 
15日(日)	あいセンター無料開放日(要予約)
18日(水)	女性相談(要予約)

※京都ひとり親家庭北部自立支援センター
予約電話：0773-23-2771

毎年3月8日は国際女性デー

国際女性デーは女性の社会的、経済的、文化的、政治的な成果を称える日です。イタリアでは、女性に感謝を込めて、母親や妻、友人などに愛や幸福の象徴でもあるミモザが贈られるため「ミモザの日」とも呼ばれています。

